



こうきた 5月号

杉並区立高円寺北子供園

ダンゴムシはすごい！！

園長 須田 なぎさ

新年度が始まり、間もなく1か月が経ちます。朝、おうちの人と離れることが不安で立っている子どもたちも、少しずつ笑顔が見られるようになってきました。友達や先生と一緒に過ごすことが楽しくなってきました。

各学級の先生たちは、子どもたちとの信頼関係を築き、一人ひとりが安心して登園できるようにと願い、明日はどんな環境を用意したら楽しく遊べるかを考え、子どもたちを迎える準備をしています。

子どもたちが、園に慣れていくことは、一人ひとり好きなこと嫌いなことが違うように、個人差があります。子どもたちが自分で「もう大丈夫。」という日が、必ず来ます。焦らずゆっくり、子どもたちのペースで見守りたいです。

ある日、うさぎ組のAちゃんが、保育室に入りたくなくてテラスにいたので、一緒に外を散策することにしました。私が植え込みの落ち葉をめくると、動くものがありました。Aちゃんが「とってみて。」と言うので、私の手のひらに乗せてみました。私の手のひらで動くものは虫で、その虫が指先まで進んでくると、落ちないかどうか、Aちゃんも息をのんで見ていました。私が虫の動きに合わせて手のひらを反すと、その虫は落ちずに動き始め、Aちゃんもホッとしていました。

その虫をカップに入れてAちゃんに渡すと、嬉しそうに自分で持ちました。チョンと触ると丸まったり、ひっくり返って足をバタバタさせたりする虫の動きをじっと見ていました。「この虫、先生に見せに行こうか。」と誘うと、Aちゃんは、カップに入った小さな虫を1匹持って、保育室に向かって駆け出しました。



この虫の名は、ダンゴムシ。動きはそれほど速くないので、捕まえやすく、硬いので触ってもつぶれません。そして、コロコロと丸くなるところが、かわいらしくて抵抗なく触れるようになる子もいます。

興味をもつと、子どもたちは夢中になってダンゴムシ探しをします。繰り返し探していると、どんなところにいるのかが分かるようになり、探すのが上手になっていきます。よく見ることで、大きさや形、色の違いに気付き始めます。さらに、「何を食べているのか?」「色が違うのはなぜか?」と知りたいことがでてきます。「なぜ?」「どうして?」という知的好奇心は、小学校以降の学習の源になります。

入園したばかりの子ども達の緊張を和らげ、さらに小学校以降の学習の基礎を培う手伝いまでしてくれるダンゴムシはすごい!のです。

園児全員がダンゴムシを好きになる必要はなく、対象は一人ひとり違っていいのです。ダンゴムシのように子どもたちの興味関心の対象になるものは何か?そして、それにどのように出会わせるかが、私たちの役割なのだと思います。



《5月の保育》

★3歳児 うさぎ組

おうちの人と離れる際に、まだ少し寂しい気持ちもあるけれど、担任をはじめ周りの先生が側にいることで安心して遊んでいます。塗り絵や粘土、ままごと、砂遊びなど自分の好きな遊びをじっくりと取り組んだり、保育者と一緒に踊りを踊ったりして楽しんでいます。

今月は自分のクレパスを使った活動や、シール、のりなど初めての素材と出会い、作ることが楽しくなっていくように援助していきます。また、子供園での生活の仕方が分かり、自分の身の回りのことを自分でやってみようと思えるように援助していきます。

★4歳児 くま組

徐々に園での生活にも慣れてきたくま組の子どもたちは、ウレタン積み木を使った場作り、ままごと、砂遊びなど、自分の好きなことを見つけて遊んでいます。また、担任と一緒に手遊びや簡単な体操も楽しんでいます。朝や帰りの支度など、身の回りのことも、自分でやってみようとしています。

今月は、クレパスやのり、セロハンテープなど、いろいろな道具を使う活動を取り入れ、簡単な製作遊びを楽しめるようにしていきます。また、戸外で伸び伸びと体を動かす心地よさを感じたり、砂や水の感触を味わったりできるようにしていきます。

★5歳児 ぞう組

ぞう組の生活にも慣れ、自分のやりたい遊びを見つけて夢中になって遊んだり、友達を誘って一緒に遊んだりするようになってきました。遊びの場では、4歳児の時から親しんできた中型積み木に加え、ゲームボックスや巧技台等、様々な遊具を使いながら、自分のイメージに合った場をつくる楽しさを感じています。

今月は、大型積み木を使って、友達と一緒に遊びの場を作る経験を重ねていきます。その中で、安全な遊び方や片付け方を身に付けることも意識して指導していきます。

遠足は、電車の乗り降り、道路の歩き方、公共の場での約束を守って行動しながら、みんなで楽しく、安全に過ごすことができるよう指導していきます。

5月から未就園児の会が始まります！

今年度から未就園児の会は『ひよこグループ』になります。「みんなで子育て」をモットーに、悩み事を相談したり、子育ての楽しさや喜びを実感したりする場になるようにしたいと思っています。

園だよりやホームページで日程をお知らせしますので、お知り合いの方などにもお声がけください。

《対象》 入園前のお子さん

